

## ワークキャンプ2020-1 6月7日(日)から10日(水)

コロナウイルスによる行動規制により、4月から再開しようとしていたワークキャンプも6月まで延期して今年最初の作業を行ってきました。昨年のことを思い回してみると、10月12日に台風12号による豪雨で各地に大きな被害が出ました。長野県でも山間部の崖崩れ、千曲川の氾濫などで倒壊した家屋も多くありました。以前報告したとおり、山荘に通じている星尾林道で崖崩れがあり、10月から山荘での作業は中止していたので、今回は8ヶ月ぶりの作業となりました。山荘の中はさぞかし荒れていると予測していたのですが、案外整然としていて虫の死骸は多くありましたが、掃除機で清掃すると直ぐに綺麗になりホットしたところでした。キャビンやホール倉庫も破損・侵入者も無く直ぐに作業を始められる状態で一安心。



6月7日(日) 晴れ 松田の家から山荘まで早朝に移動して(3時間30分 196Km) 9時前には山荘に到着。国道の電光掲示板に「県外への移動は慎重に」何とも無責任なメッセージだな～ そーっと行けば良いのか? 午前中はログハウス・キャビン(2棟)の清掃。ホールと倉庫の解錠と換気作業、場内を巡回して倒木や水源の様子などを確認しました。8ヶ月ぶりで水源の状況を確認したところ、沢が深くえぐられ、大きな岩が上部から転げ落ちてきていて、流木も入り込み、以前のおとなしい流れでは無くなっていて上流部分にあがるのも大変でした。2年前に設置した取水口と濾過装置(祖濾層)は破壊されて5mほど下に流されて



いました。

自然流下でキャンプ場まで沢水を引いて、濾過装置で綺麗な水を利用できていたのですが、台風の破壊力(自然の力)はすさまじい物でした。水問題をもう一度考え直さないとなりません。次回は濾過装置(祖濾層)とパイプを山荘まで引き上げて次の手を考えなくてはなりません。



現在考えている方法は「天水」の利用です。ホールやログハウスに落ちる雨水を取水して、濾過装置に通せば生活用水として使用する

ことは出来ると考えています。昨年、友人から雨樋などを譲り受けていましたので、あまり費用をかけずに天水利用の装置を作ることが出来ると考えています。

横浜に帰ったら早速設計をしますので、皆様の知恵をお貸しください。

午後からはログハウス・ホール・キャビン付近の草刈り（膝ぐらいの）と星尾林道までの通路に倒木や太い枝などが落ちていて、車の通行に支障があるので整備しました。すると、尾方さんから電話連絡！7日から作業予定でしたが、車のブレーキが故障して修理に出すので一日遅れて作業に来るという連絡でした。あとから詳しく伺ったところ、予定どおり別荘（東御）に来ていたのですが、ブレーキが不調のため厚木に車を運んで修理に出して奥様の車に乗り換えてその日に戻ってきたということでした。ご苦労様です。

1日目の作業は終了、買い物とお風呂に行こうと予定していたのですが、明日の作業が無くなったので、今夜はゆっくりして明日買い出しに出ることにしました。夜は気温も下がってくるので（外気温13℃）薪ストーブを焚いて本を読みながら夕食！いつもなら、ビールで乾杯しますが今回のワークキャンプは禁酒することにしていたので、おでんを食べて22時には就寝！なかなか寝付けない夜です。



6月8日（月） 晴れ 外気温15℃ 湿度が低く快適な気候



6時に起床、朝食はヨーグルトと野菜ジュース。午前中は



倉庫の整理とチェーンソー（3台）とエンジンウインチの動作確認と整備消耗品の点検や道具類の整備なを行いました。

チェーンソーなどの動作は快調でしたが、ハスクバーナーのエンジンが少しかぶり気味なので調整が必用でした。STEAL261のソーチェーンが無いので、横浜に帰ったら購入する予定。ガソリン・オイル（2サイクル・4サイクル）はまだ十分に在庫があるので、今シーズンは補充しなくても大丈夫です。

昼食は肉キノコラーメンと餅！



午後は買い出しと温泉に行く予定ですが、あまりにもいい天気で、湿度も低く快適なのでホールの窓際に椅子を置いて読書（努力不要論・中野信子）外では春ゼミと鳥の鳴き声、時々鹿が「きーん」と鳴いています。その音が混ざってなぜ

か？高校野球の中継音に聞こえてきて、あれあれ、夢を見ているようでした。

15時ごろまで、ホールで読書。暗くなる前に温泉（サンピア佐久）に行きリフレッシュ！帰りにツルヤで買い出しをして来ます。佐久市内では気温29℃、蒸し暑く感じます。コロナ対策で温泉もスーパーマーケットもマスク着用！



17時ごろ山荘に帰り、薪ストーブを焚く。暖かく、空気が乾燥するので快適な空間になってくる。今夜はステーキを食べて明日からの作業に備える。

夕食後はiPadにダウンロードしてきた映画を2本見て22



時に就寝。3時ごろに月明かりで目覚める、大きな月が輝いていて不思議な夜、鹿が谷に來ている足音と雄の鳴き声。

6月9日（火）外気温12℃ 晴れ 6時起床

今日もいい天気！天気図を見ると10日までは梅雨前の晴れが続いて、湿度も低く快適な作業が出来そうです。8時45分頃、尾方さんが到着。今日は奥様の赤い車で（修理中のため）登場、8ヶ月ぶりにホールの作業を行うので、どこからやるか、打ち合わせを行いました。その結果ロフト部分から作業することとなりました。転落防止用の柵と床にフローリングを貼ります。



倉庫横の材木置き場から間柱を運搬して作業を開始しました。柵の取り付け作業が終了して、次はフローリングを貼ります。知り合いの材木屋さんから約25坪分のフローリング材（12種類）をいただいていたのですが、色合い・柄はばらばらでそれを全部並べてみてからどこにどの材料を施工するか？検討しました。ロフトには天然材のチーク材（高級品）を施工します。天然材は湿度や温度で変形することがありますそこで、床材にボンドを塗りながら作業しなければならないので手間がかかります。2日目

にやっと20%ぐらいが完成しました。

10日（水）もこの作業を続けて15時ごろに終了、久しぶりの作業で、転落防止柵を写真に記録するのを忘れてしまいました。2回目のワークキャンプには撮影してきます。10日16時に山荘を出発して、20時30分には松田まで帰りつきました。

自然災害やコロナウイルスのパンデミックという今までに経験したことの無い災害に見舞われて、皆様もそれぞれの立場で奮闘していることと思います。5月の下旬に山口英一さんから相談があると電話連絡をいただきました。来週は時間があるので話を聞きに行つてこようと思います。次回は6月24日～26日の3日間に行つこととしました。

それでは皆様今後ともご協力よろしくお願ひします。